

県立和歌山北高等学校 学校運営協議会

令和6年度 第3回【令和7年2月25日（火）13時30分～和歌山北高等学校北校舎応接

出席者：10名（教職員含む）

議題

- ①生徒の活動及び3年生進路状況について
- ②学校評価について
- ③和歌山北高校の「学校運営方針」について
- ④今後の和歌山北高校について意見交換

画像

議論した主な内容

両校舎の生徒活動状況や学校行事について、年末に開催された全国高校駅伝大会や初出場となった全国女子サッカー選手権大会等の部活動における生徒の活躍や、北校舎2年生のスキーの修学旅行等を説明し、今後の北校舎修学旅行については、西校舎同様沖縄への修学旅行に変更することを報告しました。また、3年生進路状況の報告があり、今年度の進路状況としては、4年制大学については、和歌山大学、青山学院大学、法政大学、中央大学、日本体育大学、順天堂大学、国土館大学、同志社大学、関西大学、関西外国語大学、近畿大学、大阪体育大学、大阪商業大学、桃山学院大学、宝塚医療大学、和歌山信愛大学、和歌山リハビリテーション専門職大学等に143名、短期大学には8名、専門各種学校には95名が進学し、就職は99名となっており、昨年度に比べると就職者数が増加したことや、指定校推薦、スポーツ推薦、学校推薦型選抜、総合型選抜での合格者数を報告しました（2月27日現在）。就職に関して、複数企業応募についての混乱もなかったことについても併せて報告しました。

学校評価アンケートについては両校舎とも昨年度と大きな差はなかったが、今後も生徒・保護者等の意見を聞きながら学校運営を進めていく必要があることを全体で確認しました。また、教室棟トイレの改装（ドライ式）や、来年度再開する北校舎寄宿の状況と再開時期についても情報共有できました。

最後に和歌山北高校の「学校運営方針」について学校長から説明、スクールミッションの「文化・スポーツの北高」、「ボランティア活動」、「通級指導の充実」を軸に今後の更なる飛躍に向け、課題等をもとに協議をするとともに、両校舎における地域との交流の重要性・方向性について意見交換を行いました。

第3回運営協議会の様子

